



Mission: Engineering for Sustainable Growth of the Global Community

Vision: Global Leading Engineering Partner

Values: Integrity, Creativity, Diversity, Learning, Team

経営方針

2016年3月期 第2四半期決算説明会

2015年11月13日

東洋エンジニアリング株式会社

1. 業績概要
2. ブラジル関連状況
3. 進行中主要プロジェクト
4. 受注状況
5. 下期重点施策

＜参考＞再建計画施策

1. 業績概要

(単位: 億円)

	2015/9実績	通期見込		
		期初	今回	差異
売上高	1,505	3,400	3,300	▲100
売上総利益	141	270	300	30
売上総利益率	9.4%	7.9%	9.1%	1.2%
販管費	97	245	225	20
営業利益	44	25	75	50
営業外損益	▲2	20	▲20	▲40
経常利益	42	45	55	10
当期純利益	16	30	30	0
受注高	3,120	3,300	3,300	0
配当		4円	4円	0

2. ブラジル関連状況

◆ ブラジル持分法適用会社 (TSPI*)

- ◆ FPSO トップサイドプロジェクトでのコスト増により上期損益が悪化

◆ FPSO トップサイドプロジェクト (P-74)

- ◆ プロジェクト完工に向けてTOYO主導体制で遂行中
(9月末進捗: 70%)
- ◆ 設計収束に伴い、機器・資材費、人件費が増加
- ◆ 工事計画および工事費の見直しを実施
- ◆ 客先とチェンジオーダー・工期延長に関して交渉中

(*)TSPI: TS Participações e Investimentos S.A.

3. 進行中主要プロジェクト



* : 今年度完工予定案件 今年度受注案件は6ページに記載

4. 受注状況

- ◆ 上期受注(連結)
 - ◆ 3,120億円(通期目標 3,300億円)
(上期受注残高: 8,282億円)

- ◆ 主な受注案件
 - ◆ 米国向け大型エチレン
 - ◆ インドネシア向け合成ゴム
 - ◆ インドネシア ジャカルタ都市高速鉄道
 - ◆ タイ向けコージェネレーション発電所(3基)
 - ◆ 国内向けメガソーラー
 - ◆ 国内向け医薬

- ◆ 下期期待案件
 - ◆ インド向け肥料
 - ◆ タイ向けコージェネレーション発電所(2基)

5. 下期重点施策

- ◆ 再建計画の初年度収支目標の達成
 - ◆ メガ・プロジェクトの着実な遂行
 - ◆ 経費削減の継続
 - ◆ 工期遅延の回避、チェンジオーダーの獲得

◆ 経営の改革

- 1) 経営の意識改革
- 2) 経営会議体の刷新
- 3) グループ運営体制強化

◆ 受注プロセスの改革

- 4) バランスの取れた受注活動
- 5) プロポーザル承認プロセス改善
- 6) プロポーザル品質の向上

◆ プロジェクト遂行の改革

- 7) マルチオフィスプロジェクト遂行力強化
- 8) 大規模プロジェクト対応強化
- 9) プロジェクト人材強化

◆ 企業文化の変革

- 10) 全方位コミュニケーション運動



東洋エンジニアリング株式会社

URL <http://www.toyo-eng.com>

【お問い合わせ】

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-8-1

広報・IR部長 佐藤研司

電話 047-454-1681

E-mail ir@toyo-eng.com

本資料に記載されている見通しや業績予想などのうち、歴史的事実でないものは現在入手可能な情報から得た当社の経営陣の判断にもとづき作成しております。実際の業績は、当社の事業領域を取り巻く国内および海外の経済・金融情勢等、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは異なる結果となりうる事をご承知おきください。